

第33回国民体育大会（やまびこ国体・昭和53年（1978年）開催）の概要

1 会期及び参加者数

大会名	会 期
冬季大会	1月22日 ～ 1月25日 (スケート)
	2月19日 ～ 2月22日 (スキー)
夏季大会	9月10日 ～ 9月13日
秋季大会	10月15日 ～ 10月20日

*アイスホッケーは、スピードスケート等同様にスケート競技の種目として開催

2 参加者数

大会名	参 加 者 数	
冬季大会	監督・選手	3,233人
	本部役員	644人
夏季大会	監督・選手	3,254人
	本部役員	293人
秋季大会	監督・選手	17,064人
	本部役員	842人

3 テーマ

「やまびこ国体」

長野県の山なみに、スポーツマンの声がかだましている情景を表したもので、若さ、交流、新鮮さを表現している。

4 スローガン

「日本の屋根に手をつなぐ」

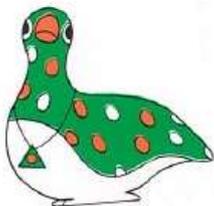
日本の屋根信州で、長野県民をはじめすべての国民が友情の輪を広げる情景を表現している。

5 シンボルマーク



緑の三角形が山なみを、オレンジの円が人の和を表現している。

6 マスコット



県の鳥らいちょうをデザイン化したもの。

7 実施競技及び会場都市町村

(1) 式典

大会名	会場	備考	
冬季大会	開会式	スケート 長野県営総合運動場 陸上競技場	廃止
		スキー 野沢温泉統合中学校 建設予定地	現在 野沢温泉中学校
	閉会式	スケート 松本社会文化会館	現在 浅間温泉文化センター
		スキー 野沢温泉体育館	
夏季大会	開会式	長野市営総合市民プール	現在 長野運動公園総合市民プール (アクアウイング)
	閉会式		
秋季大会	開会式	長野県松本運動公園 陸上競技場	現在 松本平広域公園 陸上競技場
	閉会式		

(2) 競技会

